

2020年度 第3回原環センターセミナー（オンライン開催）
「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅲ」
開催案内

1.開催の趣旨

本年10月23日に開催した第1回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅰ」では、放射性廃棄物処分のシステムが各分野の科学・工学をどのように統合して安全な処分を達成しようとしているかの原則と基礎を講義しました。また、11月20日に開催予定の第2回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅱ」ではセーフティケースの理解に焦点を当てた講義を行います。

このたび開催する第3回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅲ」は、このような基礎的知識の上に、最新の実践的な安全評価の体系を講義と演習で理解していただくことを目標としています。

放射性廃棄物処分安全評価の基礎的知識を持ち、これを更に深めたいと考えている技術者・研究者の皆様には多数ご参加いただければ幸いです。

2.開催日時 2020年12月8日（火） 10:00～17:30

3.開催形式

新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、Microsoft社が提供している「Teams」を使用したオンラインでの開催といたします。

Teamsへの招待及び使用方法等に関するメールでのご案内は、開催日前日までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【注意事項】

社内のネットワーク環境からセミナーに参加される場合、セキュリティ設定の関係などから、Teamsにアクセス出来ない場合がありますので、事前に、Teamsを社内から利用できることを、社内のシステム担当者にご確認ください。

4.受講対象

放射性廃棄物処分の安全評価に関する基礎的知識を持ち、さらに実践的な安全評価の知識を学びたい技術者・研究者。

演習でGoldSim Playerを使用しますので、Microsoft Windows10（OS）、バージョン2010以降のExcelがインストールされているパソコンをご準備ください。

5.募集定員

30名

6.講師

東海大学 工学部 原子力工学科 特任教授 若杉 圭一郎 氏

7.プログラム(暫定)

講義 1 安全評価の概要と評価事例

放射性廃棄物処分の安全評価において標準的に用いられている方法を概説するとともに、我が国の低レベル放射性廃棄物処分、および高レベル放射性廃棄物処分における安全評価事例について説明する。また、近年の安全評価において積極的に用いられている安全機能を軸としたシナリオ設定の考え方やストーリーボードなどについても紹介する。

講義 2 核種移行解析で考慮するプロセスと基本式

核種移行解析の支配方程式を構成する各種プロセスとして、廃棄体からの核種の溶出、核種の収着、拡散、移流・分散、崩壊、などの現象および数理モデルについて概説するとともに、支配方程式の導出およびその解法について説明する。

講義 3 総合安全評価による処分システム性能の理解

第 2 次取りまとめのレファレンスケースを題材として、ガラス固化体を対象とした地層処分の安全評価に関する演習を行う。演習では、GoldSim Player を用いて代表的な核種について移行挙動解析を実施するとともに、安全機能の劣化による線量への影響分析等を通じて、多重バリアの概念に基づく処分システムの性能や安全機能の相互補完性について理解する。

注) 解析演習では、GoldSim Player を使用します。Microsoft Windows10 (OS)、バージョン 2010 以降の Excel がインストールされているパソコンをご準備ください。

解析プログラムは事前に配布しますので、ダウンロードしておいてください。

8.申込み方法・締め切り

別添の受講申込書に所定事項を記載して、電子メールで sanka@rwmc.or.jp までお申込み下さい。申込み締め切り日は、2020 年 11 月 30 日 (月) ですが、これ以前に募集定員に達した場合は募集を締め切りますのでご注意ください。

9.受講料

受講料 10,000 円/名 (税込み) となります。受講申込を受領しましたら、請求書をお送りしますので、11 月 30 日 (月) までに指定の口座に受講料をお振り込みください。受講料の振り込みが確認できた時点で申込み完了となります。領収書が必要な場合は申込書にご記入ください。領収書はセミナー終了後に郵送させていただきます。

なお、原環センター特定賛助会員及び特別賛助会員の場合は 2 名、普通賛助会員の場合は 1 名が無料で受講いただけます。

【注意事項】

- ・講義のスライドのプリント（紙媒体）と電子ファイルは、申込み締め切り日以降に送付します。
- ・申込み締め切り日前に受講をキャンセルした場合は、受講料を返却いたします。
- ・セミナー当日、受講者側の通信環境等の問題でセミナーにご参加いただけない場合でも、受講料の返却は行いません。
- ・受講料の振込みが遅れる場合などは下記までお問い合わせください。

10. 問い合わせ先

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

企画部：吉澤(03-6264-2205) 又は藤原(03-6264-2206)

電子メール：sanka@rwmc.or.jp